

栃木県卓球連盟高校部会 新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

このガイドラインは、日本スポーツ協会による「スポーツイベントの再開に向けた感染予防ガイドライン」、日本卓球協会による「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」、栃木県スポーツ振興課による「緊急事態宣言後（全国）の栃木県における対応（概要）」をもとに作成してあります。今後の状況については、内容が変更となる場合がありますので、最新情報を確認してください。また、大会参加にあたり、本人、保護者、所属長が認めたものとし、強要等がないように注意してください。

※7/21現在の基準で作成してあります。

1. 大会再開時の主催者による感染防止策

(1) 大会の企画、参加者募集時の留意事項

- ① 競技大会は都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する
- ② 参加者は都道府県知事の方針のもと上限人数を定める（今回は400人）
- ③ 競技種目はシングルスのみとする
- ④ 競技大会は無観客とする
- ⑤ 以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを周知する
 - ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域への渡航又は当該在籍者との濃厚接触がある場合
- ⑥ 参加希望者には以下の項目の遵守を文書等にて周知する
 - ・マスクを持参すること（参加受付時や着替え等のスポーツを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用すること）
 - ・こまめな手洗い、消毒を実施すること
 - ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合は除く）
 - ・大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
 - ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - ・大会後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し速やかに濃厚接触の有無等について報告すること

(2) 当日の参加受付時の留意事項

- ① 受付には手指消毒を設置する
- ② 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないよう呼びかける（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することも考えられる）

- ③ 人と人が対面する場所は、三つの密を避けるようにする。
- ④ 参加者が距離をおいて並べるように指示する
- ⑤ 受付を行うスタッフはマスクを着用する
- ⑥ 参加者から別紙の健康観察チェック表を書面で提出してもらう

2. 大会開催時の感染予防策について（役員・顧問・選手）

（1）大会参加への対応

① 体調の確認

- ・別紙の事項に該当項目がある場合は、自主的に参加を見合わせる
- ・主催者は（2）－⑥に掲載されている事項を記載した別紙「健康診断確認表」の提出を求める

② マスク等の準備

- ・主催者は参加者がマスクを準備している確認する
- ・なお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技時間外時間、特に会話をするときは、マスクの着用を求める

③ 大会参加前後の留意事項

- ・イベントの前後のミーティングや懇親会においても、三つの密を避け、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮する
- ・会場に来る時も、なるべく保護者の送迎で、公共交通機関等を利用する場合は、密を避け会話を控える

（2）大会主催者が準備する事項

⑦ 会場入り口、受付

- ・手指消毒の設置、受付等にて、人と人が対面する場合は、三つの密を避けるよう配慮する

⑧ 手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ・手洗い場所には石けん（ポンプ式）を用意する
- ・「手洗いは30秒以上」の掲示をする
- ・1時間に1度、ドアノブ等の消毒をする
- ・参加者にマイタオルの持参を求める

⑨ 更衣室

- ・原則として使用しない

（3）競技会場、試合進行上の特別処置

- ① 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行う（扉は開けたまま試合をする）
- ② 競技場内の役員室は2時間毎に換気を行う

（4）卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒

- ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する（4mを基準とする）

- ② 卓球台の消毒は、試合の敗者が設置されたキッチンペーパーと消毒水で台を拭き、使用後のゴミはコート設置のカゴに付けた袋に入れる
- ③ 試合球は、勝者が本部席へ持参し、本部で係が消毒する
- ④ 審判は、コートに設置したカゴにある小分けの手指消毒でカウント機を拭く
- ⑤ 選手・審判は試合終了後手洗い・消毒を行う
- ⑥ ベンチ席は作成しない

(5) 試合を行う際の留意点

- ① チェンジエンドはしない
- ② タオルは共用しない
- ③ 飲料の回しのみをしない
- ④ 卓球台の上で手を拭かない
- ⑤ 握手などの身体接触をする挨拶をしない
- ⑥ シューズの裏で手を拭かない
- ⑦ ラケット交換は台上で見せ合う形をとる
- ⑧ 大きな声でのパフォーマンスはしない
- ⑨ 試合中でも換気の時間になったら中断する
- ⑩ 試合終了後は必ず手洗い・うがい・手指消毒をし、マスクを着用する

(6) 応援、アドバイザーへの注意

- ① 大きな声での応援はしない
- ② 必ずマスクを着用する
- ③ 選手との身体接触をしない
- ④ 相手選手との挨拶は、握手でなく会釈で対応する
- ⑤ 試合ごとに手洗い・うがい・手指消毒をする
- ⑥ ミーティング等は三つの密を避け、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮する
- ⑦ 観客席は、列を離して使用する（最前列の使用は禁止で、応援は拍手程度とする）
- ⑧ 対面でのアドバイスを避け、距離を取り会話する